

「GO! GO! Drキャラバン」

出張！現役医師が教える医療現場のあれこれ

【主催】

秋田県健康福祉部、秋田大学医学部附属病院、あきた医師総合支援センター

【日時】

令和5年9月6日（水）

【講師】

黒木 航 先生（秋田大学医学部附属病院 血液・腎臓・膠原病内科）

山田雅浩 先生（秋田大学医学部附属病院 血液・腎臓・膠原病内科）

講演して下さった2人の先生は、同い年の本荘高校OB（106期）で、本荘高校～大学時代の生活や学習の取組について、そして現在活躍されている医師という職業についてなど、様々なお話をしてくださいました。参加した生徒たちも、目指すべき先輩の体験談ということで、より心に響くものがあったように思います。



←山田先生による講演
『やさしいお医者さんに
なりたくて』



黒木先生による講演→
『令和の医療に
課せられたミッション』

また、後半には顕微鏡で血液細胞の観察をしたり、救急救命法を直接指導していただいたりと、充実した体験活動を行うことができました。体験の間には、より近い距離で様々なお話をする機会にも恵まれ、生徒にとって非常に刺激的な時間を過ごすことができました。将来、この中から医師になり、そして今度は講師として、後輩のために「Drキャラバン」に参加する生徒が出てきてくれると嬉しいですね。

